

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号
実用新案登録第3153563号
(U3153563)

(45) 発行日 平成21年9月10日 (2009. 9. 10)

(24) 登録日 平成21年8月19日 (2009. 8. 19)

(51) Int. Cl. F 1
F 1 6 L 21/08 (2006. 01) F 1 6 L 21/08 F
B 6 O P 3/35 (2006. 01) B 6 O P 3/35
B 6 O P 3/36 (2006. 01) B 6 O P 3/36

評価書の請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 実願2009-4424 (U2009-4424)
(22) 出願日 平成21年6月29日 (2009. 6. 29)

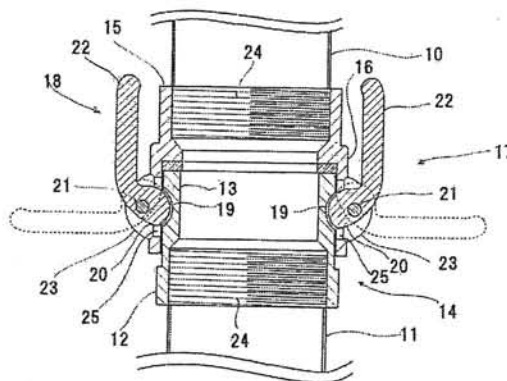
(73) 実用新案権者 509183800
社団法人日本トレーラーハウス協会
東京都台東区東上野1丁目14番9号中島ビル4階
(74) 代理人 100089026
弁理士 木村 高明
(72) 考案者 相原 恵治
東京都台東区東上野1丁目14番9号中島ビル4階

(54) 【考案の名称】 トレーラーハウス側給排水配管と土地側給排水配管との間の接続構造

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 別途工具を要することなく、トレーラーハウスに装備された給排水配管を、目的地において設備された土地側の給排水配管に接続することができる給排水配管の接続構造を提供する。

【解決手段】 自動車により目的地へ牽引され、目的地において定置されて使用されるトレーラーハウス側に装備された給排水配管 10 と土地側給排水配管 11 との接続構造であって、上記一方の配管の端部に固定され、上記配管端部への固定部 12 と、上記固定部の端部側に延設された挿入部 13 とを有する雄側接続部材 14 と、上記一方の配管に接合される他方の配管の端部に固定され、上記配管端部への固定部と、上記固定部に延設され、上記雄側接続部材の挿入部が内部に挿入配置される接続部と、上記接続部に設けられ、内部に挿入配置された雄側接続部材を固定しうる固定部材とを有する雌側接続部材とを備える。



1

2

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】

自動車により目的地へ牽引され、目的地において設置されて使用されるトレーラーハウス側に装備された給排水配管と土地側給排水配管との接続構造であって、

上記一方の配管の端部に固定され、上記配管端部への固定部と、上記固定部の端部側に延設された挿入部とを有する雄側接続部材と、上記一方の配管に接合される他方の配管の端部に固定され、上記配管端部への固定部と、上記固定部に延設され、上記雄側接続部材の挿入部が内部に挿入配置される接続部と、上記接続部に設けられ、内部に挿入配置された雄側接続部材を固定しうる固定部材とを有する雌側接続部材とを備えたことを特徴とするトレーラーハウス側給排水配管と土地側給排水配管との接続構造。

【請求項2】

上記雄側接続部材及び雌側接続部材は略円筒状に形成され、上記雄側接続部材の挿入部の外方には全周に亘って凹部が形成されると共に、上記固定部材は、上記凹部に係合しうる係合部を有することを特徴とする請求項1記載のトレーラーハウス側給排水設備配管と土地側給排水配管との接続構造。

【請求項3】

上記固定部材はクランプ部材により形成され、上記凹部に配置される係合部と、上記係合部に延設され、軸部を中心とした回転操作により上記係合部を上記凹部内

へ係合又は離脱させうるレバー部とを有することを特徴とする請求項2記載のトレーラーハウス側給排水配管と土地側給排水配管との接続構造。

【図面の簡単な説明】

【0011】

【図1】 本考案に係るトレーラーハウスの給排水配管と土地側給排水配管との間の接続構造の一実施の形態を示す断面図である。

【符号の説明】

【0024】

- 10 トレーラー側給排水配管
- 11 土地側給排水配管
- 12 固定部
- 13 挿入部
- 14 雄側接続部材
- 15 固定部
- 16 接続部
- 17 固定部材
- 18 雌側接続部材
- 19 凹部
- 20 係合部
- 21 軸部
- 22 レバー部
- 23 膨出部
- 24 ねじ溝
- 25 空隙部

【図1】

